

専門研修プログラムのコース例です。SR1前半とSR3後半は基幹施設、残りの期間は連携施設での研修です。
 施設は、大学病院、一般病院の中から選択され、症例等で偏りの無いように、専攻医の希望を考慮して決められます。
 <専門研修プログラムのコース例>

| SR1 | SR2 | SR3 | | |
|---|---|---|---|--|
| <p style="text-align: center;">筑波記念病院</p> <p style="text-align: center;">急性期 回復期 生活期</p> | <p style="text-align: center;">志村大宮病院</p> <p style="text-align: center;">回復期 生活期 福祉・介護分野</p> | <p style="text-align: center;">帝京大学病院</p> <p style="text-align: center;">急性期 小児 がん 切断</p> | <p style="text-align: center;">ひたちなか総合病院</p> <p style="text-align: center;">嚙下 など</p> | <p style="text-align: center;">筑波記念病院</p> <p style="text-align: center;">介護分野および不足症例等の経験など</p> |

いかなるローテーションであっても内容と経験症例数に偏りや不公平がないように十分配慮します。
 専門研修プログラムの研修期間は3年間としています。しかし、修得が不十分な場合は、修得できるまでの期間を延長することになります。その一方で、subspecialty領域専門医取得を希望される専攻医には、必要な教育を開始し、また大学院進学希望者には、臨床研修と平行して研究を開始することを推奨します。